



共 育

暑い日が続いています。子どもたちも汗びしょりになって勉強や運動に頑張っています。

今朝、1年生が遊具広場に続く教室横出口のプランターに水をやっていました。「アサガオ咲いたかな?」と聞くと元気な声で「みんなの花が咲いたよ。」と応えてくれました。紫やピンク、うす赤色…少しずつ色や大きさが違うアサガオがきらきらと咲いていました。

<今年度、力を入れている教育活動>

ブロックほっとタイム(低, 中, 高)

瑞穂小学校では、これまでも給食後の「ほっとタイム」や児童集会の「全校ほっとタイム」などを通して自分の思いをすなおに表現できる場をつくり、友だちの考えを聞いたり自分の考えを伝えたりする活動を行ってきました。心が通い合う瞬間や違う意見に出会う場面を大切にし、ほっと和んだりホッと安心したり、さらには自分にとって新鮮でHOTな考えに視野が広まったりすることをこれまでも経験してきたみずほっ子たちです。

今年は2学年括りのこれまでより小さい集団で身近な場面を想定し、もし、自分ならどう感じるか、どう考えるかについて語り合うことにしました。

「ブロックほっとタイム」のねらいは、多くの子が自分の考えを伝える場を作ること、発達段階にあった身近なテーマに向き合えるようにすること、教師が正解や正しい行いへと導くのではなく、そこに生じる心の葛藤に向き合い結論が出なくても考え迷うことを経験させることを大切にしたいと考えています。

～ 実際の活動から ～

7月4日(火) 「低学年ブロックほっとタイム」より

テーマ ～ 授業の時、友だちがおしゃべりしている。静かにしてほしいのに… ～

導入の段階で、教師が場面劇をして見せます。授業中におしゃべりする子とその横で静かにしてほしいけど、言えずに困っている子を演じました。その後、子どもたちは小グループで自分ならどうするかについて考えを伝え合いました。その後、全体で発表し合うと、友だちの意見を聴いて迷い出します。静かにしてと強く言う子、やさしく言う子と分かかれ、終盤は迷い悩んでいる児童に意見を聴きました。ここでは、解決策を教えるのではなく、迷い悩むことで自分なりの納得解を探す姿勢を身につけることに意義があるとわたしたちは考えています。



1,2年生の縦割り小グループで自分の意見を述べる1年生

安全・安心な学校をめざして

より安全・安心な学校を目指して、今月より児童玄関および来客用の玄関の施錠をこれまで以上に厳重に行うようにいたしました。

これまでも児童の登校を確認後、児童側の玄関の施錠を行ってききましたが、さらに職員室側の入口の施錠も行い、来校時には、職員室側の壁に設置してあるインターホーンでお知らせいただくようにしました。これは6月号「共育」でもお知らせしましたように、防災教育推進校として指定をいただいたことをきっかけに、わたしたち職員の危機管理意識の改善と、児童に身につけてほしい「自助」（自分の命は自分で守る）の意識の涵養を図ることを目的としています。



ご面倒をおかけしますが、登下校時の学校への出入りにつきましても、インターホーンで来校の用件をお伝えくださるようご協力をよろしくお願いいたします。

なお、7月21日のあゆみ渡しの折は開放とさせていただきます。保護者の皆さまのご理解とご協力を重ねてお願いします。

夏休み中の安全確保について

いよいよ夏休みが近づいてまいりました。子どもたちにとってウキウキする季節です。楽しい催しへの参加や家族旅行、親戚が集まる機会など子どもたちは夏休みを心待ちにしています。



ところで、昨年8月中旬に白山市の小学生が自転車に乗っていて自動車にはねられる事故が起こっています。児童は10メートルも飛ばされる大変な事故でしたが幸いなことに大きなけがはなく、軽い脳しんとうをおこした程度です。それは児童が自転車用のヘルメットをしっかりと着用していたからだそうです。わたしたちはだれかが事故やけがを負ってからその危険に気づき対処を考えます。しかし、実はそのような犠牲を払い、教訓を得る前に危機を予測し、準備を行うことが大切なのだと思います。

ヘルメットに限らず、学校でも、学年や学校全体で安全について指導いたしますが、一番長く子どもたちと関わるご家庭でお声かけいただき、生活の様子を見守っていただくことが大切だと考えています。

加えて、本校では緊急時対応のためのメール配信を行っています。ほとんどのご家庭の方にはご加入いただいておりますが、100%には至っておりません。夏休み前に是非メール登録をしていただきスムーズな情報入手に努めていただくよう重ねてお願いします。また、ご家族で複数のご加入をしていただくことで、漏れを防ぐことも可能になります。保護者の皆さまだけでなく、ご家族で登録していただくことをお勧めします。

長い夏休み、子どもたちが無事に楽しい時間を過ごし、たくましく成長して学校へ帰ってきてくれることを願っています。